

## 審査員一覧【町内審査員】



### 【大塚 友記憲】

千葉県生まれ。東川町在住。大雪山をメインフィールドとする登山ガイドおよびフォトグラファーとして活動中。写真集「ブラボー！大雪山」（新評論）を2018年に発表し、写真集「スプリコロカムイノミ」「北の残照」も発刊。2023年9月公開予定で、東川町製作の映画「カムイのうた」では、ドローン映像や北海道の美しい四季折々の風景や動植物を映した映像を担当。



### 【ハン キョンホウ】

韓国ソウル特別市出身。アーティスト・建築家・工学博士。建築工学博士号取得後、ロシア国立大学建築学部で教授となる。帰国後、韓国ソウル市内で建築家及びインテリアデザイナーとしてフリー勤務。日本人との結婚を機に東川へ移住し、ファインアート写真家として活動を始める。2020年 K's Gallery 個展、TOKYO FRONTLINE PHOTOAWARD 2021 ホンマタカシ賞受賞、2023年東川文化ギャラリー個展、2023 GAPADO Artist in Residence（韓国）作家として選定される。



### 【畠山大詩】

編集者。京都出身。2020年より東川町在住。2011年から2017年まで、写真雑誌「PHaT PHOTO」編集部。来場者約2万人の参加型写真展「御苗場」のディレクターや、富山や郡山といった地方での地域写真部活動の運営などを歴任。2020年より地域活性化起業人として東川町役場に出向し、任期満了の2023年に町内で独立。写真家・石川直樹氏と写真の学校「フォトアザレアひがしかわ」の設立や、町内フォトグラファーと一緒に写真企画などに関わり、「写真の町」の活性などにも取り組む。

## 審査員一覧【海外審査員】



### 【許 力静】

1986年中国内モンゴルに生まれる。2002年美術を勉強し始め、2009年頃より写真作家として活動開始。2013年日本に留学し、2016年武蔵野美術大学映像学科修士課程を経て、東京藝術大学先端芸術表現専攻博士課程に進学し、中国女性写真家・アーティストの創作活動における個の意識の変容について研究を行い、2020年に博士号を取得。2011年三影堂写真賞、2017年TOP20中国当代写真新鋭賞、2019年清里ヤング・ポートフォリオなどに入選。展覧会、メディア掲載多数。2022年にアーティスト支援やコミュニティー形成などを通じた新たなエコシステムを築くことを目的とし、一般社団法人日本国際文化芸術協会（JCA）を設立し、2023年4月に東京・台東区にアートスペースのARTiX<sup>3</sup>（アーツィクスキューブ）を開設した。



### 【グエン・バ・ハーン】

1957年ベトナムフエ市に生まれる。1975年より写真を撮り始める。ホーチミン市在住、フリーランスとして活動中。MP.IFPO（国際フリーランスフォトグラファー協会マスターフォトグラファー）、A.FIAP（国際写真芸術連盟アーティスト）、およびVAPA（ベトナム写真アーティスト協会）、HOPA（ホーチミン写真協会）のメンバー。2015年から現在に至るまでコーディネーター及び審査員として東川町高校生国際交流写真フェスティバルに協力。2023年6月：日本写真協会（PSJ）と協力し、「日越友好50周年」記念式典に際してベトナムの写真家による「写真月間」を東京にて開催。2002年、2006年、2013年より：『THE CHILDHOOD』—ベトナムの子供たちに関する初めての書籍—を4か国語（ベトナム語、日本語、英語、フランス語）で出版。これまでに第3版が発行されている。国内外で数々の賞を受賞。